

同時発表：

中部経済産業記者会、東北電力記者クラブ、宮城県政記者会、
高松経済記者クラブ、福岡金融・経済記者クラブ

2026年1月26日

中部経済産業局

東北経済産業局

関東経済産業局

中国経済産業局

四国経済産業局

九州経済産業局

独立行政法人中小企業基盤整備機構

「みらい Pitch」第4回ピッチイベントを開催します ～地域経済を牽引する中堅・中小企業の成長に向けた共創を促進～

中部経済産業局、東北経済産業局、関東経済産業局、中国経済産業局、四国経済産業局、九州経済産業局及び独立行政法人中小企業基盤整備機構は、地域経済を牽引する「地域未来牽引企業」、「中堅企業」、「100億宣言企業」の更なる成長に向けた新事業創出プロジェクト「みらい Pitch」の第4回ピッチイベントを開催します。

1. 背景・目的

経済産業省では、地域経済の中心的な担い手となりうる中堅・中小企業を「地域未来牽引企業（以下、「未来企業」という。）」として選定し、多様な政策手段で重点的に支援することで、未来企業の取組をサポートしています。

この取組の一環として、中部経済産業局では、各地の経済産業局、独立行政法人中小企業基盤整備機構（以下、「中小機構」という。）と連携し、成長志向の未来企業と、全国の優れた技術・サービスを持つ企業との共創を後押しするプロジェクト「みらい Pitch」を2024年9月に立ち上げました。これまで3回（東京都大田区、愛知県名古屋市、福岡県福岡市）開催し、未来企業に加え、中堅企業や100億宣言企業へ対象を拡大しています。

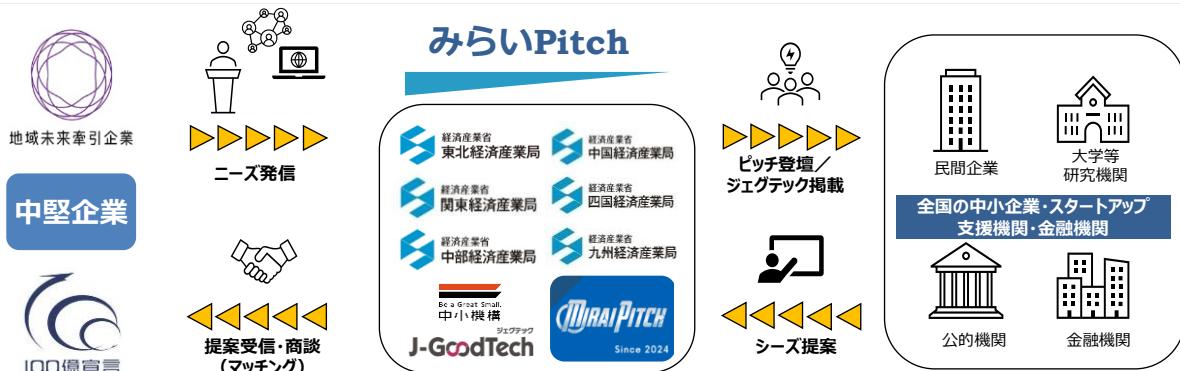
2. 「みらい Pitch」第4回ピッチイベントの概要

2026年2月26日（木曜日）に、未来企業等が自社のニーズを発表するピッチイベント、「みらい Pitch」第4回を開催します。

各社の共創ニーズは、ジェグテック上の「みらい Pitch」特設ページにおいても併せて発信し、全国の企業等との引き合わせを促します。

さらに、中小機構や各経済産業局が、シーズ提案企業と登壇企業の商談をフォローアップし、支援ニーズに応じて補助金制度や知的財産等の専門家の紹介を行うなど、共創対話や取引が円滑に行われるようサポートします。

ぜひ本イベントに御参加ください。



<開催概要>

日 時 2026年2月26日(木曜日)15時00分～18時00分

会 場 経済産業省別館7階 共創空間ベツナナ(東京都千代田区)

形 式 対面及びオンライン(Teams)でのハイブリッド形式

主 催 中部経済産業局・東北経済産業局・関東経済産業局・中国経済産業局・四国経済産業局・九州経済産業局、中小機構

対 象 中堅・中小企業、スタートアップ、自治体、産業支援機関、地域金融機関、大学、研究機関、ベンチャーキャピタル等

プログラム

(予定)

- (1)キーノート講演
(公益財団法人川崎市産業振興財団 産業連携コーディネータ
島村 太郎氏)
- (2)企業による共創ニーズ発表
- (3)支援施策の紹介
- (4)交流会(名刺交換等)

■登壇企業一覧

登壇企業(本社所在地)	発表タイトル
1.株式会社ツガワ (神奈川県横浜市) (生産拠点:岩手県花巻市)	社会課題を未来価値に変えていこう!
2.株式会社アブリシエイト (茨城県水戸市)	人も時間も、成果も“見える化” DXを加速する開発パートナー募集
3.株式会社常磐植物化学研究所 (千葉県佐倉市)	世界一の植物化学企業に向けて～世界トップレベルの環境経営～
4.株式会社協同インターナショナル (神奈川県川崎市)	電子分野の薄膜形成用基板ホルダー製作委託と食品分野でのガーリックオリーブオイル製造業務連携
5.テクノホライゾン株式会社 (愛知県名古屋市)	人の“判断”を装置に実装する、次世代 FA ロボティクス 一人に依存しない製造ラインの実現—
6.明治電機工業株式会社 (愛知県名古屋市)	協創で乗り越える!ともに挑む日本のものづくり
7.株式会社伊藤 (山口県光市)	くつ底キャッチャーで共創する「すべリスク」ゼロ環境
8.愛媛製紙株式会社 (愛媛県四国中央市)	環境問題解決に貢献する植物残渣由来高機能ペースト『MaCSIE®』の食品及び化粧品への展開
9.松本工業株式会社 (福岡県北九州市)	一緒に仕掛けませんか? AI時代の「現場起点」スマートファクトリー

■参加申込方法:関東経済産業局ホームページ申込フォーム

URL: https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/kanto02/mirai_pitch20260226

(締切:2026年2月20日(金曜日)17時00分)



3. 関連情報

◆「みらい Pitch」について(関東経済産業局サイトへ)

中小機構及び各経済産業局では、中堅・中小企業の成長に向けた新事業創出のため、ジェグテック上で、未来企業等の共同開発・協業ニーズを常時発信しています。第1回から第3回までで対面、オンライン含めのべ669名が参加しました。

開催の様子については以下を御覧ください。

https://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/miraitoshi/mirai_pitch.html



◆ジェグテックについて(中小機構サイトへ)

中小機構が運営する国内中小企業、大手・海外企業をつなぐビジネスマッチングサイト。国内中小企業 28,000 社、大手企業 1,000 社、海外企業 9,000 社が活用し、輸出・海外展開、新製品開発、共同開発、合弁会社設立など、年間 12,000 件のマッチングを実施しています。

<https://jgoodtech.smrj.go.jp/pub/ja/>



◆みらい Pitch 特設サイトについて(ジェグテック内特設サイトへ)

みらい Pitch において企業が発表したニーズについては、特設サイトでも公表しています。本イベント登壇企業のニーズについても、本イベント終了後に掲載を予定しています。

第3回までの登壇企業 22 社、64 件のニーズに対し、676 件のシーズ提案があり、第2回までのニーズに対しては、113 件の商談が実現しています。

<https://jgoodtech.smrj.go.jp/pub/ja/lp/miraipitch/>



◆「中堅企業」について(中部経済産業局公式 note へ)

中小企業を卒業した企業であり、規模拡大に伴い経営の高度化や商圏の拡大・事業の多角化といったビジネスの発展が見られる段階の企業群です。既存法令での定義も踏まえ、常時使用する従業員の数が 2,000 人以下の会社等(中小企業者を除く)を「中堅企業者」と定義しています。

<https://chubu-meti-gov.note.jp/n/n980ca047b324>



◆「100 億宣言」について(中小企業庁ホームページへ)

中小企業の皆様が飛躍的成長を遂げるために、自ら、「売上高 100 億円」という、経営者の皆様にとって野心的な目標を目指し、実現に向けた取組を行っていくことを、宣言するものです。

<https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/100oku/index.html>



(お問合せ先)

東北経済産業局 地域経済部
企業成長支援課長 椎根 宏佳
担当:菊地、鈴木
電話:022-221-4807(直通)
メール:bzl-thk-mirai@meti.go.jp

関東経済産業局 地域経済部
企業立地支援課長 山崎 達
担当:窪木、狩野
電話:048-600-0271(直通)
メール:bzl-kanto-2000@meti.go.jp

中部経済産業局 産業部
経営支援課長 浅野 哲基
担当:石川、松田
電話:052-951-0521(直通)
メール:bzl-chubu-keieishien-chukken
@meti.go.jp

中国経済産業局 地域経済部
地域未来投資促進室長 腰本 和輝
担当:伊東、内村
電話:082-224-5734(直通)
メール:bzl-cgk-chikei@meti.go.jp

四国経済産業局 地域経済部
地域未来投資促進室長 久保 孝年
担当:衣笠、武村、木村
電話:087-811-8516(直通)
メール:bzl-chiikimirai_shikoku@meti.go.jp

九州経済産業局 地域経済部
企業成長支援課長 羽田野 真司
担当:鶴丸、森本、岸本
電話:092-482-5435(直通)
メール:bzl-kyushu-kigyoshien@meti.go.jp

独立行政法人中小企業基盤整備機構
販路支援部 マッチング支援課長
打田 覚志
担当:松原、片岡
電話:03-5470-1824(直通)
メール:hanro-web@smrj.go.jp